



## 3月全国一斉FAX 不正広告の誘いは

「お久しぶりです」

3月、4月は人事異動のシーズンで、チェーン店舗では管理職クラスの異動があるケースも見られますが、特に4月には新卒採用の社会人一年生が、みなさんの店舗で初々しく一生懸命頑張っている姿を目にします。

毎年この時期に多く発生するのが「送り付け商法」(ネガティブオプシオン)なので注意をしてくだ

さいと、昨年の日遊協4月号の第20回の「ゴトに勝つ」で詳しく説明しておりますが、今年3月の某日に日本全国のパチンコ店に一斉にゲリラ的にFAX送信されたのが、直筆で書かれたステルスマーケティングへの勧誘を促す不審な文書でした。

差出人は見知らぬ企業名の見知らぬ人物でしたが、「お久しぶりです!」という書き出しで、あなたも近い人物であるように装っております。書かれている内容は、「ネット上の掲示板やブログを利用して集客を図るサービスを他店

舗が実施しているが絶好調。広告・宣伝規制によって事実上不可能になったイベント集客に代わる集客方法として第三者を装って宣伝を行うので、広告規制にも引つかからないので興味がある方は連絡をください!」とあり、要するにステルスマーケティングを請け負うのはいかがですか?というものです。

ちなみにステルスマーケティングとは、第三者的な立場を偽装して消費者に宣伝だと気がつかれないように宣伝行為をすること、身元や宣伝が目的であることを隠

して行われるために消費者を騙す行為である場合が多い。「サクラ」や「やらせ」と呼ばれる手法と類似しており、消費者意識の高い先進諸国では法規制されている国もあるのですが、日本では法律による規制が無いのが現状です。



## 「ステマ」にかかると 内部で疑心暗鬼の 困った事態も起こる

パチンコ業界においては、行政講話で第三者を装った掲示板やブログで広告宣伝規制に抵触する事案が散見していると警告されている事案なので禁止行為に当たりません。略して「ステマ」と呼ばれるケースも多く、2012年には流行語にもノミネートされております。

人事異動で新店舗に着任早々で、この怪しいステマ勧誘FAXを受け取った新店長は、以前の店長がこのステマを行っていたものと勘違いして、慌ててFAXに掲載されている連絡先に電話をかけそうになったそうです。また、ある店舗の店長は、このFAXを見たホールスタッフから店長が怪しい活動をしていると疑われて困ったと

# ゴトに勝つ 高石隆一

# 32

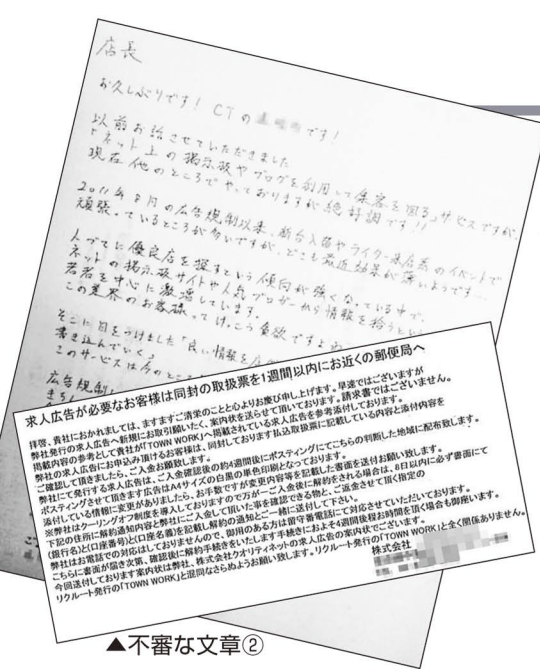
## 延々と続く「海」への攻撃 警戒ポイントの再確認を

いう事態に発展したケースもあつたそうです。

## 狙いは不明だが 迷惑メールと同じで 完全無視が鉄則

今回の怪しいステマ勧誘FAXの狙いは不明ですが、「送り付け商法（ネガティブオプシヨン）」と同様に金銭などを請求してくる可能性があります。相手が詐欺師であった場合、会話の流れから「前任者がこのステマを依頼していたかも？」というこちら側の不安を察知して、その弱点につけこみ様々な要求をしてくるのが詐欺師の攻めのパターンです。いずれにしても、このような怪しいものには迷惑メールと同様で完全に無視をするというのが1

### ◀不審な文章①



### ▲不審な文章②

番の対処法になります。迷惑メールは、迂闊にリアクションを取ると送られてくる量は倍々に増えていきます。これは迷惑メールにリアクションする人物はメールの内容次第で詐欺の被害者になる見込みがあるということで、攻撃の対象者としてロックオンされ、詐欺業者間で取引される顧客情報にカモ候補メールとして記載されることにより、迷惑メールの数が倍増してくるのです。迂闊なリアクションをすることの無いように注意してください。

## クレマンのゴト拡大 スパイキー「猛虎花形」 初めての被害確認

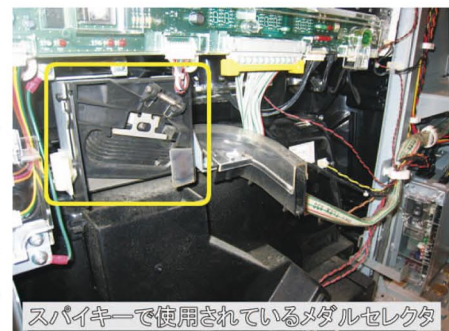
昨年の12月以降から、クレジット上げゴトの被害メーカーが拡大しており、ほぼ毎回のようこの連載で新たな被害メーカーをお伝えしている気がします。山佐、ユニバーサル系とお伝えしましたが、スパイキー「猛虎花形」「学園黙示録HIGH SCHOOL OF THE DEAD」でもクレジット上げゴトの被害が発生したとの情報が入ってきました。スパイキー製のスロットでクレ

ジット上げゴトの被害が確認されたのは今回が初めてです。ゴトに使用されていたのはエアークレマンであったとのことです。

今回被害が確認されたスパイキーの機械で使用されていたメダルセレクタは、アリストクライト、ニューギン、三洋、オーイズミ、DAXEL、藤商事、デイ・ライト、スター、旧オリピア・平和の一部の機種で同タイプのメダルセレクタが使用されており、今後さらに被害が拡大することが懸念されます。

## 同タイプのセレクタ DAXEL、スターに 及び可能性が高い

これを受けて同じメダルセレクタを使用しているメーカーは、スパイキーと同様にクレジット上げゴトの被害に遭う可能性があるのか？ということの一部メーカーで検証したところ、DAXEL、スターについてはスパイキーと同じ手口でクレ満ゴトの被害に遭う可能性が高いことが確認され



スパイキーで使用されているメダルセレクタ



電磁波を送信している様子

ました。

また三洋、ニューギン、デイ・ライトでは、スパイキーで使用されているメダルセレクタと同型のセレクタを使用しているも、異物侵入センサーとメダル通過センサーのエラー発生条件がスパイキー、DAXEL、スターとは違ってシビアな設定になっているので、手動クレ満やエアークレマンの被害が発生する可能性は、現段階では低いと言えます。しかし、今後のゴト器具の改良・進化の状況によっては被害に遭う可能性は捨てることができませぬのでご注意ください。

## 海の「地中海」は 新たに電磁波ゴト 甘デジでも7千発

三洋「スーパー海物語IN沖縄2」等で発生している大当りを直

ノイズ受信と電磁波送信アンテナ

ノイズ受信



手口Bで使用される電磁波発信器

手口Aで使用される電磁波発信器

撃させる電磁波ゴトについては過去にもお伝えしておりますが、この度、「スーパー海物語IN地中海(SAF)」でも同様のゴトと思われる事案が発生したとの情報が入りました。情報によると、ホールスタッフが手元を隠しながら遊技している不審な人物を発見し、その報告を受けた役職者が防犯カメラで監視して

いたところ、ゴト師が入賞口付近に手をあてている状況、遊技機からゴト器具の一部を抜き取っていると思われる状況を確認し、通報によって駆けつけた警察官による取り調べで、身体に電磁波発信機一式を装着しているのが見つけられました。「スーパー海物語IN地

中海(SAF)」の当たり直撃の電磁波ゴトは、以前から被害の噂はあったのですが、甘デジということもあり、大当たり確率が甘くなっているもそれが大当たり直撃の電磁波ゴトであるという確証がなかなか得られずにいました。過去の「スーパー海物語IN地中海(SAF)」のゴト被害では、スタートに玉が入賞したタイミングで電磁波を飛ばして保留玉を満タンにしてスタートを回すという手口が多数発生しておりました。今回は電磁波発信機を隠し持っていた左手を盤面にあてていたことに加え、ゴト器具の一部を遊技機から抜き取っていること、大当たりが連チャンし甘デジスペックでありながら短時間に約7000発もの出玉が発生したことを踏まえると、スタートを回す電磁波ゴトの可能性よりも大当たりを直撃させる電磁波ゴトの可能性のほうが高いものと思われる。



### 今も設置多い「海」

手口は大きく分けて

二つのパターンに

大当たりを直撃させる電磁波ゴト

である場合、三洋「スーパー海物語IN沖縄2」と同じく、主基板から発せられているノイズ(大当たり周期)を読み取り、読み取った大当たり周期に合わせて電磁波を照射することによりスタートを回し大当たりを直撃させるものと思われます。当該遊技機は、設置開始より4年半が経過する現在もインターネッ

ットで設置店舗数を調べてみると、全国で約6000店舗もの設置が残っている人気機種です。また「スーパー海物語IN沖縄2(MTMS)」は全国で約2000店舗、「大海物語スペシャル(MTE)」も全国で約2000店舗、「大海物語スペシャル(SAP)」は約6000店舗もの設置がある状況です。

※平成26年3月15日現在

これだけの設置台数があることから、まだまだゴトの標的として狙われ続ける可能性が高い機種ですので、設置ホールにおかれましては、今一度手口を理解した上で警戒ポイントに注意して警戒をお願いいたします。

手口は大きく分類するとAパターンとBパターンに分けることができ、「スーパー海物語IN地中海(SAF)」と「スーパー海物語

IN沖縄2(MTMS)」は手口Aで、「大海物語スペシャル(MTE) / SAP)」は手口Bになります。



### 「地中海」「沖縄」は2つのアンテナを使いわけて電磁波

手口Aは、「当たりの周期情報のノイズを読み取る器具(受信アンテナ)」と「大当たり直撃用の電磁波発信器(送信アンテナ)」の2つのアンテナを使用して、大当たりを直撃させる手口になります。

犯行手順として、**手順①**遊技台の内枠と外枠(ハンドル下付近)にドライバーのような器具を差込んで隙間を確保します。**手順②**その隙間部分より、遊技機から発する大当たりの周期情報のノイズを読み取る器具(受信アンテナ)を挿入します。**手順③**受信アンテナがノイズを感知した直後、電磁波発信機(送信アンテナ)から大当たりのタイミングで電磁波が自動的に発射されます。**手順④**電磁波によってスタートが回ると、そのスタートで大当たりが発生します。この時同時に点灯した保留玉すべてが大当たりするケースもあります。

手順⑤もし、当らなければ、当るまで手順③、④を繰り返します。手順⑥ノイズを読み取る器具は、ハンドル下付近から挿入されるケースが多いようですが、ハンドル下付近や遊技台とCRユニットの隙間のなど挿入箇所は多数あります。



## 「大海物語SP」は読み取りと直撃をひとつのアンテナで

手口Bは、『大当たりの周期情報』のノイズを読み取る機能と『大当り直撃用の電磁波を放射する機能』の両方が備わった電磁波発信機（送受信一体型アンテナ）を用いて大当りを直撃させる手口です。この場合の犯行手順は、手順① 盤面表側のスタート周辺にアンテナを近づけてノイズを読み取らせます。手順② 読み取ったノイズを体感器と同調させます。手順③ 同調後、アンテナから大当りのタイミングで電磁波が自動的に放射されます。手順④ 電磁波によってスタートが回ると、そのスタートで大当りが発生が発生します。この時同時に点灯した保留玉すべてが大当たりするケースもあります。

警戒ポイントとして、①ノイズ読み取りのため枠下や側面にゴト器具を挿入する挙動が発生する。

②電磁波照射時に盤面に手をあてた後、実行犯と打ち子が遊技を交代した直後に大当たりになる。④甘デジの場合、単独犯で犯行を行うケースもある。④大当たりを直撃するので特賞確率が上昇する。という特徴があります。



## 特殊シートで防御対策部品の効果 注意点には気配りを

また、物理的な防護として、メーカーから対策部品が提供されています。手口Aに対しては、遊技機から発する電磁波（ノイズ）をカットする透明なポリカーボネイト製の特殊なシートを使い、主基板を覆うように裏パックの上から取付けることで、ゴト師が主基板から発する微弱なノイズを受信できないようにします。しかし、この対策部品の提供対象機種は、「スーパー海物語IN沖縄2（MTF/MTMS/MSNS/MSN）」の1機種4スペックの

みというもので、今回発覚した「スーパー海物語IN地中海（SAF）」は電磁波ゴトのメーカー対策部品の対象機種ではないため、電磁波ゴト対策としては無防備な状態となります。

手口Bに対しては、メーカーからガラス板の表面に電磁波（ノイズ）をカットする特殊なシートを両面テープで貼付し、ゴト師が主基板から発する微弱な信号を受信できないようにするという対策部品が「大海物語スペシャル（MTE/SAF）」に提供されております。※いずれも既に認定機であるので、認定を取得した遊技台のみが対象になりますので、認定未取得であったり、認定切れしていたりする場合は、いわゆる「みなし機」となりますので、部品交換や対策部品の付加は一切出来なくなりますので注意してください。



## 古い機械古い手口 貢献した人気機種を大切にしたい

ちなみに、大海スペシャルは対象外になりますが、「スーパー海物語IN沖縄2シリーズ」以降の機種に関しては、メーカー純正で電磁波感知器が搭載されています。

で、外部端子板の黒端子（13・14番）に情報線を繋ぐことで、不正検知情報をホールコンやナンバーランプに上げることが出来ます。メーカー純正の電磁波感知器は100%感知する訳ではありませんが、発報して助かったケースも非常に多くありますので、設置ホール様におかれましては自店の設置状況をご確認ください。

最新のゴト情報にばかり目が行きがちですが、地味に古い機種で古い手口での被害が頻発しております。古い機種というのは、人気機種の中でもあります。特に認定機などは、設置機種の中でも稼働を維持する上で大変貢献している遊技機のはずです。その貢献している遊技機がゴト被害によって外さなければいけない状況にならないように、しっかりとした防護をお願いいたします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち  
警備会社の指導員、セキュリティ会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキュリティサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務めるかわら、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。二期会が座右の銘。